

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム
(園番号) No. 118 (園名) 清明保育園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 全体的な計画をもとに保育のねらい及び内容の研究を行い、子ども一人一人の発達状況と課題の把握をする。	(1) ○	全体的な計画をもとに、保育のねらい及び内容について理解を深めることができた。
		(2) 保育者等の自己評価を実施し、保育の質の向上を図る。	(2) ◎	各職員が自己評価を実施し、振り返りを行った。
		(3) 保育カウンセラーの訪問(年2回)及びケース会議を行い、気になる児への支援方法や手立てを学ぶ。家庭環境を把握し、個別支援を丁寧に行う。	(3) ◎	一人一人の家庭状況に合わせて、支援を行うことができた。
		(4) 事故報告、ヒヤリハットの提出を徹底し、職員周知や改善を行い、事故防止に努める。	(4) ○	ヒヤリハットの職員周知と改善を行った。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 園内リーダーを中心として、園内研修を行い、3つの視点と5領域を捉えた教育・保育に努める。	(5) ◎	園内研修、みあいっこ研修を通して、指針や5領域との照らし合わせを行うことができた。
		(6) 子ども・子育て支援法等の法律、保育所保育指針の理解を図る。運営管理、子育て支援に関する国及び県内外の動向情報の収集を行う。	(6) ○	研修時に保育所保育指針を活用し、理解を深めた。
		(7) 福井県幼児教育支援センター研修の積極的参加。研修開催情報の収集を行い、積極的に研修に参加する。	(7) ◎	各職員が積極的にオンライン研修、対面研修に参加できた。
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 個人懇談、半日保育士を実施し、各家庭に寄り添いながら、育児相談や助言を行う。	(8) ◎	懇談や半日保育士を実施し、各家庭に丁寧に寄り添うよう努めた。
		(9) 外国籍家庭や特別な配慮を必要とする家庭への個別支援として定期的に懇談を行う。	(9) ◎	外国籍家庭への個別支援を意識し、丁寧に行った。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放を実施し、遊びの場の提供や、育児相談を実施する。	(10) ◎	園見学の受け入れを丁寧に行い、育児相談も行った。
		(11) 子育て支援センター、福井市のすみずみ子育てサポート事業(一時預かり・送迎・家事援助)の情報提供を行う。	(11) ○	必要に応じて支援センターやサポート事業の情報を提供できるようにした。
		(12) 保育の相談及び援助の知識や技術向上のための研修を行う。	(12) ○	オンライン研修に参加し、職員間で共有できた。
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) こども療育センターや相談支援事業所等の関係機関と連携し、気になる児や保護者への丁寧な支援を行う。	(13) ◎	専門機関と連携し、丁寧な支援が行えた。
		(14) 地区の子育て支援に関する連絡協議会等への参加及び情報共有を行う。	(14) ○	地区の子育て支援に関しての情報共有ができた。
		(15) 保育カウンセラーと小学校の特別支援教育コーディネーター及び特別支援学校教諭と連携し、特に配慮が必要な児や家庭への丁寧な移行支援を行う。	(15) ◎	保育カウンセラーや特別コーディネーターと連携し、移行支援につなげることができた。
		(16) 子育て支援に関わる関係機関事業を把握し、必要に応じて情報提供を行う。	(16) ○	必要に応じて情報提供を行えるよう体制を整えていた。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 清明子育てサミットに参加し、情報の共有と課題解決に向けて協力する。	(17) ◎	子育てサミットに参加し、情報共有ができた。
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 世代間交流や異年齢児交流を企画し、地域との交流を深める。夏まつり・運動会・園開放等の開催と情報提供を行う。ボランティア、教育・保育体験の受け入れを積極的に行う。	(18) ◎	人形劇鑑賞や新年会を通して児童クラブ(小学生)との交流の機会をもった。
		(19) 自治会・公民館等の行事に参加し、交流をする。地域への必要な情報発信を行う。	(19) ○	公民館主催の研修に参加し、情報収集を行った。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 保護者や教育・保育体験者を対象としたボランティアの育成を行う。	(20) ○	半日保育士や小学校教諭の保育体験の受け入れを随時行っている。
		(21) 高齢者や地域の方を講師に招き、伝承遊び、絵本の読み聞かせ等の集いを企画し、参加を呼びかける。	(21) ◎	祖父母のつどいを実施し、高齢者との交流を図った。図書館司書による読み聞かせを毎月行った。
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 社会の動向と保育所等に求められる役割や機能についての研修に参加する。	(22) ◎	オンライン研修にて学ぶことができた。
		(23) 園内研修を通しての成果・課題を福井市研究発表の場において発表する。	(23) ◎	園内研修を通しての成果、課題をパワーポイントで発表することができた。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案作成と実施及び評価を行う。	(24) ○	アクションプログラムに基づいて研修の実施や丁寧な支援を行うことができた。

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。